

# 令和2年度 水引中学校いじめ防止基本方針

【学校教育目標】 自他と向き合い人間力を高める

【家庭・地域との連携】  
 ・日常的な家庭・地域との情報交換  
 ・家庭や地域への情報発信（HP、学校便り）  
 ・地域PTA時の情報交換  
 ・体制づくり

【水引中いじめ防止対策委員会】  
 ○目的： 生徒一人一人の尊厳と人権が尊重される学校づくりのため、いじめの防止や早期発見、いじめが起こった場合の対応について学校組織として対応する。  
 ○構成： 校長、教頭、生徒指導主任、各学年生徒指導担当、養護教諭  
 ※SC、SSW、PTA三役等、民生委員は必要に応じて参加

【関係機関等との連携】  
 ・市教育委員会、  
 ・適応指導教室(スマイルーム)  
 ・市少年愛護センター  
 ・市子育て支援課、児童相談所  
 ・薩摩川内警察署  
 ・学校運営協議会

【校訓】  
 誠実・練磨・創造

【めざす学校像】  
 ○ 美しく落ち着きある学校  
 ○ 明るくやる気に満ちた学校  
 ○ 礼儀正しく規律のある学校  
 ○ 厳しさの中に喜びのある学校  
 ○ 自己教育力を育む創造性に富む学校

【めざす生徒像】  
 ○ 素直で礼儀正しい生徒  
 ○ 進んで学習し、自己表現のできる生徒  
 ○ 心身ともに健康でたくましい生徒  
 ○ 自ら考え行動し、最後まで責任をもつ生徒  
 ○ 相手を理解し、協力する生徒

【重点課題】  
 ○ 基礎学力の定着・向上並びに総合力の育成  
 ○ コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の一層の充実  
 ○ 特別支援教育の充実  
 ○ 生徒指導の充実  
 ○ 体位・体力・気力の向上  
 ○ 生命の尊重と心身の健康  
 ○ 家庭・地域との連携(相互信頼関係の構築)

【いじめの防止】  
 1 教職員の取組  
 (1) 「生活記録」を活用した生徒との心の交流の充実  
 (2) 道徳、学級活動を中心とした「心の教育」の充実(※「いじめ問題を考える週間」の道徳の授業の実施)  
 (3) ふるさと・コミュニケーション科を始めとした体験的授業の工夫  
 (4) 小中合同の「いじめ・生命を考える授業」の実施(※11月実施)  
 (5) 人権に配慮した授業を行うための研修の充実(※人権ミニ研修等)  
 2 生徒の取組  
 (1) 生徒会が中心となった「いじめ撲滅宣言」の実施  
 (2) 人権週間における人権標語作成(※校内人権月間11月)  
 (3) 生徒会「挨拶運動」の実施による心の交流  
 3 保護者の取組  
 (1) PTA活動への積極的な参加による教育活動の理解  
 (2) 「生活記録」、「宅習時間調査」等による子どもの実態把握と学校職員との情報交換の充実

【いじめの早期発見】  
 1 教職員の取組  
 (1) 日常的な生徒観察の実施と生徒との信頼関係の構築  
 (2) 「いじめアンケート」の定期的な実施と「いじめ発見チェックポイント」による指導の振り返り  
 (3) 「生活記録」の確実な点検  
 (4) 毎学期の教育相談の実施  
 (5) 生徒指導委員会の定期的な開催と情報交換  
 2 生徒の取組  
 (1) 何でも相談できる教師との信頼関係の構築  
 (2) 傍観者にならない人権意識  
 3 保護者の取組  
 (1) 日常的な親子の会話の重視  
 (2) 何でも相談できる教師との人間関係の構築  
 (3) SC、SSWを始めとした各相談機関の把握

【いじめに対する措置】  
 1 教職員の取組  
 (1) 迅速で正確な実態把握  
 (2) いじめ防止対策委員会の開催及び実態の共通理解及び対応の検討  
 (3) 各関係期間との連携  
 (4) 被害生徒及び加害生徒への指導の実施  
 2 児童生徒の取組  
 (1) 学級・学校集団としての被害者の不安・心配を取り除くための声かけ、いじめを許さない雰囲気及び体制づくり  
 (2) 生徒会を中心とした再発防止のための取組の工夫  
 3 保護者の取組  
 (1) 子供の不安を取り除く(被害者)、反省を促し再発防止(加害者)ための会話  
 (2) 学校・各関係機関等への連絡

【生徒指導体制】  
 ○ 生徒指導委員会の定期的な開催  
 ※毎週木曜日3校時  
 ○ 事例研修会の定期的な開催  
 ○ 情報の共有化と全校体制での対応  
 ○ 積極的な生徒指導の共通実践  
 ○ 不登校生徒の予防・早期発見・解決のための共通理解  
 1日欠席・・・電話連絡  
 3日欠席・・・家庭訪問  
 継続欠席・・・関係機関への連絡  
 ○ SC、SSWとの連携の強化  
 ○ 学校ネットパトロール

【相談体制】  
 ①対象生徒→②関係教諭→③生徒指導主任→④管理職→⑤いじめ防止対策委員会等

【職員研修の重点】  
 ○ 水引小と連携した児童生徒理解  
 ○ 人権意識を高めるための研修の充実  
 ○ 特別支援に関する研修の充実  
 ○ ネットいじめに関する理解及び対策に関する研修の充実

【啓発資料等】  
 ・県「いじめ対策必携」  
 ・県「いじめ対策リーフレット」  
 ・県「ネットいじめ対策リーフレット」  
 ・県人権教育実践事例集「仲間づくり」

## 【年間計画】

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	生徒会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	仲間づくりをしよう(学級開き、生徒会等)	年間及び1学期の活動計画の検討 取組評価アンケートの作成	(学校)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施 技術(1・2・3年情報モラル)	生徒会入会式「いじめのない校風づくり」宣言	学習利用モラル時の注意 P総会時の保護者向け注意	家庭訪問	生徒指導事例研修
5	友だちを理解しよう(修学旅行、宿泊学習)	実態に基づいた対応策の検討	(学校)いじめアンケート	道徳(共通主題「生命尊重」)				
6	よりよい人間関係を作ろう(地区総体他)		(学校)いじめアンケート	技術(3年情報モラル)				家庭との連携の在り方
7	自己理解に努めよう(教育相談)	取組評価アンケートの実施	(学校)いじめアンケート	道徳(共通主題「思いやり」)		携帯・ネット利用実態調査 学級PTAでの意識啓発	三者面談 個別面談	人権研修「生徒理解」 1学期学校評価
8	節度ある生活をしよう	取組評価アンケート集計、取組の検証 2学期の活動計画の検討	(学校)いじめアンケート					情報教育モラル講座、いじめ対策必携、不登校対策リーフレット
9	思いやりや集団意識を待とう(小中合同運動会)	実態に基づいた対応策の検討	(県)いじめアンケート (学校)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施	いじめ防止標語作成	携帯・ネット利用 実態調査	個別面談	
10	友だちとの信頼関係を築こう(文化祭準備)		(学校)いじめアンケート	道徳(共通主題「集団生活の向上」)				
11	人権について考えよう(校内人権月間)		(学校)いじめアンケート					
12	友情について考えよう 節度ある生活をしよう	取組評価アンケートの実施、集計、取組の検証	(学校)いじめアンケート	道徳(共通主題「友情・信頼」)		学級PTAでの意識啓発	個別面談 三者面談	2学期学校評価
1	節度ある生活をしよう		(学校)いじめアンケート	技術(1・2年情報モラル)				
2	信頼関係を考えよう(ネットいじめ理解)	取組評価アンケートの実施、集計	(学校)いじめアンケート	道徳(共通主題「自他の尊重」)		学級PTAでの意識啓発		
3	1年間を振り返り節度ある生活をしよう	取組の検証 次年度活動計画案作成	(学校)いじめアンケート					3学期学校評価